

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月24日

団体名 岡崎市食生活改善協議会

代表者 青木 栄津子

構成員 96人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

健康づくりに関する食生活改善の知識普及及び啓発、実践活動、調査研究を行うとともに、会員の資質向上を図るために研修会や講習会を開催する。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
6/12 ~ R71/14	学区市民ホ ーム	主に高齢市民	延べ24学区 627人	15学区のいきいきに出向き、年1～2回、今年度はオーラルフレイルをテーマに手作りおやつを提供 春夏期はほうじ茶ミルクプリンを秋冬期は豆腐白玉団子のお汁粉を提供した。
7/14	むらさき館 調理室	一般市民と防 災ボランティア	12人	「非常食を美味しく食べよう」をテーマに、アルファ米の炊飯、豚丼、ポテトチップスオムレツ、切り干し大根サラダ、乾パンお汁粉、オレンジパンケーキなどを作って試食した
10/8	社会福祉セ ンター	一般市民	23人	「健康はお口から、スイーツを食べてお口の周りを鍛えましょう」をテーマに豆腐白玉団子のお汁粉を食べながらおしゃべりサロンを実施した。
10/28	岩津市民ホ ーム	幼児とその保 護者	親子24人	乳歯についての話とおやつ作り ポタージュスープとほうれん草とツナ入り餅を提供した。
12/11	JA 本宿調理 室	一般市民とJA 会員	16人	お正月に向けたおもてなし料理講習会を実施した。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。＜ex.自然環境＞

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

年に3回、保健所の栄養士による、食育に関する新しい情報を学んでいます。

学んだことを積み重ね、それらをどのように工夫して一般市民の方々に伝えていけば、分かりやすいかを研究しています。

アンケート結果などからいきいきを始めとする事業に対して「楽しかった。おいしかった。」という感想が寄せられています。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

団体として、会員が楽しく活動し、学区などからも良い評価を受けているから